



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 眞一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営統括本部長

(氏名) 井川 誠

TEL 052-871-6351

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,361	△5.7	△38	—	△16	—	△68	—
23年3月期第1四半期	7,808	△10.4	84	—	91	—	17	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △80百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△8.46	—
23年3月期第1四半期	2.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	28,712	13,475	46.6	1,643.66
23年3月期	29,211	13,596	46.2	1,659.08

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,372百万円 23年3月期 13,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	5.00	12.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	△5.1	100	△47.1	90	△51.2	20	△29.0	2.46
通期	32,500	△2.7	320	△25.7	300	△28.2	120	△4.3	14.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	8,781,000 株	23年3月期	8,781,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	645,373 株	23年3月期	645,373 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	8,135,627 株	23年3月期1Q	8,135,627 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞に加え、福島第一原子力発電所の事故解決の長期化や全国的な電力供給不足問題などにより、先行きが不透明な状況となっております。

印刷業界においても、デジタル化の進展による印刷市場の縮小や同業者間の激しい受注競争が続く中で、震災に起因してお客様の広告宣伝活動が大幅に縮小された結果受注キャンセルが多数発生することとなり、印刷需要は低調に推移いたしました。また震災により、用紙、インキなど原材料等の調達が一部困難になるなどの影響をうけることとなりました。

こうした状況下、当社グループは、お客様の販売促進活動、広報・IR活動などの各種コミュニケーション・ニーズに対して、適切な解決策をご提供するソリューション活動を展開するとともに、隠れた顧客満足を掘り起こす創注活動に取り組み、一層の市場開拓、市場深耕を進めてまいりました。また操業度の低下に対応するため、予算管理の強化などによる固定費の削減、内製化促進などによる外注費の削減に取り組むほか、各職場で生産性の向上施策に取り組み、コスト競争力の強化を図って受注拡大に努めてまいりました。

こうした取り組みを行いましたものの、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は73億61百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。利益面では、営業損失38百万円（前年同四半期は84百万円の営業利益）、経常損失16百万円（前年同四半期は91百万円の経常利益）、四半期純損失68百万円（前年同四半期は17百万円の四半期純利益）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

(印刷)

お客様各社における東日本大震災後の広告宣伝活動自粛の影響を受け、計画されていた印刷物の縮小及び受注キャンセルが多数発生いたしました。こうした環境下において、デジタルメディアを活用したソリューション提案などによる新規開拓や、隠れた顧客満足を掘り起こす創注活動などによる市場深耕を展開してまいりました。また、用紙、インキなど原材料等の安定確保に向けた調達体制の確保を図るとともに、操業度の低下に対応するため、予算管理の強化などによる固定費の削減、内製化促進などによる外注費の削減に取り組むほか生産性の向上施策に取り組むなど、原価低減に向けた施策を積極的に進めてまいりました。

しかしながら震災に伴う印刷需要の減少を補い切るまでには至らず、印刷セグメントの売上高は48億30百万円（前年同四半期比8.8%減）となり、営業損失は12百万円（前年同四半期は88百万円の営業利益）となりました。

(物販)

物販の主要販売先である印刷業界では、近年の継続的な業績不振に加え、震災の影響による印刷物の減少により低調に推移いたしました。こうした環境下において、被災されたお客様への復興支援活動に積極的に取組むとともに、不足がちな資材の安定供給に努めました。さらに市場競争力のある自社オリジナル商品の展開、デジタル関連機器などによる新しい顧客層の開拓、お客様の製品の付加価値向上につながる新しい商材の提案を推進してまいりました。

こうした取り組みにより、物販セグメントの売上高は27億33百万円（前年同期比2.0%増）となりました。しかしながら営業損失は不良債権の発生などによる販売管理費の増加により31百万円（前年同四半期は13百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、主に受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4億99百万円減少し、287億12百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、長期未払金の減少等により、前連結会計年度末に比べ3億78百万円減少し、152億37百万円となりました。

純資産の部は、配当金の支払い、四半期純損失の計上等により、前連結会計年度末に比べ1億21百万円減少し、134億75百万円となり、自己資本比率は46.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点での平成24年3月期に業績予想は、平成23年5月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（2）追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,129,696	4,469,756
受取手形及び売掛金	8,796,225	7,840,900
有価証券	—	50,000
商品及び製品	676,205	723,715
仕掛品	271,491	359,848
原材料及び貯蔵品	130,789	131,996
繰延税金資産	394,292	394,292
その他	422,534	485,335
貸倒引当金	△179,306	△170,756
流動資産合計	14,641,927	14,285,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,394,822	4,332,218
機械装置及び運搬具（純額）	809,709	777,383
土地	5,483,140	5,483,140
リース資産（純額）	299,334	319,428
その他（純額）	169,558	160,863
有形固定資産合計	11,156,565	11,073,033
無形固定資産	331,019	366,225
投資その他の資産		
投資有価証券	1,326,850	1,227,285
繰延税金資産	712,219	723,300
その他	1,836,215	1,872,262
貸倒引当金	△792,994	△834,822
投資その他の資産合計	3,082,290	2,988,026
固定資産合計	14,569,874	14,427,285
資産合計	29,211,802	28,712,372

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,602,294	5,917,000
短期借入金	1,970,000	1,950,000
1年内返済予定の長期借入金	738,546	747,765
リース債務	109,560	115,616
未払法人税等	105,328	17,680
賞与引当金	367,414	540,826
その他の引当金	18,658	8,652
その他	1,052,014	1,327,870
流動負債合計	10,963,816	10,625,411
固定負債		
長期借入金	2,280,881	2,276,322
リース債務	224,508	238,717
長期未払金	130,230	86,640
退職給付引当金	1,787,575	1,782,013
資産除去債務	168,503	169,458
その他	59,840	58,529
固定負債合計	4,651,538	4,611,680
負債合計	15,615,354	15,237,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,103,700	9,994,151
自己株式	△497,086	△497,086
株主資本合計	13,337,981	13,228,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	159,701	143,838
その他の包括利益累計額合計	159,701	143,838
少数株主持分	98,764	103,009
純資産合計	13,596,447	13,475,280
負債純資産合計	29,211,802	28,712,372

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	7,808,923	7,361,780
売上原価	6,345,170	5,999,012
売上総利益	1,463,752	1,362,768
割賦販売未実現利益戻入額	1,590	538
差引売上総利益	1,465,343	1,363,306
販売費及び一般管理費	1,380,832	1,401,310
営業利益又は営業損失(△)	84,510	△38,003
営業外収益		
受取配当金	10,344	11,315
受取賃貸料	4,295	4,192
受取保険金	16,675	—
貸倒引当金戻入額	—	16,619
その他	9,120	10,368
営業外収益合計	40,436	42,496
営業外費用		
支払利息	25,093	18,994
その他	8,036	1,661
営業外費用合計	33,129	20,656
経常利益又は経常損失(△)	91,817	△16,163
特別利益		
固定資産売却益	78	1,687
貸倒引当金戻入額	20,615	—
その他	1,400	264
特別利益合計	22,094	1,952
特別損失		
固定資産処分損	7,576	10,142
投資有価証券評価損	16,080	7,568
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,624	—
設備移設費用	—	35,193
その他	1,595	14,206
特別損失合計	42,876	67,110
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	71,035	△81,321
法人税等	47,970	△16,960
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	23,065	△64,360
少数株主利益	5,232	4,510
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,833	△68,870

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	23,065	△64,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,757	△15,863
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,010	—
その他の包括利益合計	△51,767	△15,863
四半期包括利益	△28,702	△80,224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,934	△84,734
少数株主に係る四半期包括利益	5,232	4,510

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位;千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	5,296,214	2,512,709	7,808,923	—	7,808,923
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,618	166,094	167,712	(167,712)	—
計	5,297,833	2,678,803	7,976,636	(167,712)	7,808,923
セグメント利益又は損失(△)	88,311	△13,537	74,774	9,736	84,510

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位;千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,828,908	2,532,871	7,361,780	—	7,361,780
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,105	200,739	201,844	(201,844)	—
計	4,830,013	2,733,611	7,563,625	(201,844)	7,361,780
セグメント損失(△)	△12,362	△31,763	△44,126	6,122	△38,003

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。